

環境活動レポート

2023年版

【2023.6.1～2024.5.31】



2024/5/31発行

株式会社エムテック

*** 目 次 ***

- 1 . 組織の概要P2
- 2 . 環境方針P3
- 3 . 実施体制P4
- 4 . 環境目標とその実績P5
- 5 . 環境活動計画の内容と評価、次年度の取組内容P6
- 6 . 環境関連法規への違反、訴訟等の有無P7
- 7 . 代表者による全体の評価と見直しP7
- 8 . その他の取組P8

1. 組織の概要

[1] 事業所名および代表者氏名

株式会社 エムテック

代表取締役社長 菅 雅孝

[2] 所在地

本社

熊本県熊本市東区画図町大字下無田1432-18

福岡営業所

福岡県福岡市南区井尻3-3-4-201

[3] 環境管理責任者および連絡先

環境管理責任者 菅 孝仁

連絡先：熊本県熊本市東区画図町大字下無田1432-18

TEL：096-334-9388 FAX：096-334-9390

E-mail：kan.t@kkmttec.com

[4] 事業活動の内容

電子・電気部品及びプラスチック製品の仕入販売

包装資材仕入販売・船舶用電装品及び内装品の製造販売

[5] 事業の規模

社員数 8名

年間総売上 15,000万円 (2023年度)

[6] 対象期間

2023年6月1日～2024年5月31日

全組織・全活動を認証・登録範囲とする

2. 環境方針

1.企業理念
創造、信用、信頼

2.基本理念

株式会社エムテックは地球環境の保全が人類共通の重要課題であることを
全員が確認し合い、事業活動における地球環境及び地域環境に配慮した
事業活動を行います。

3.環境方針

当社は電子制御機器の設計・製作・販売及び開発並びに産業用部品及び
梱包資材の仕入販売をする企業であることを踏まえ以下の方針に基づき
全員で環境保全活動を継続的に推進いたします。

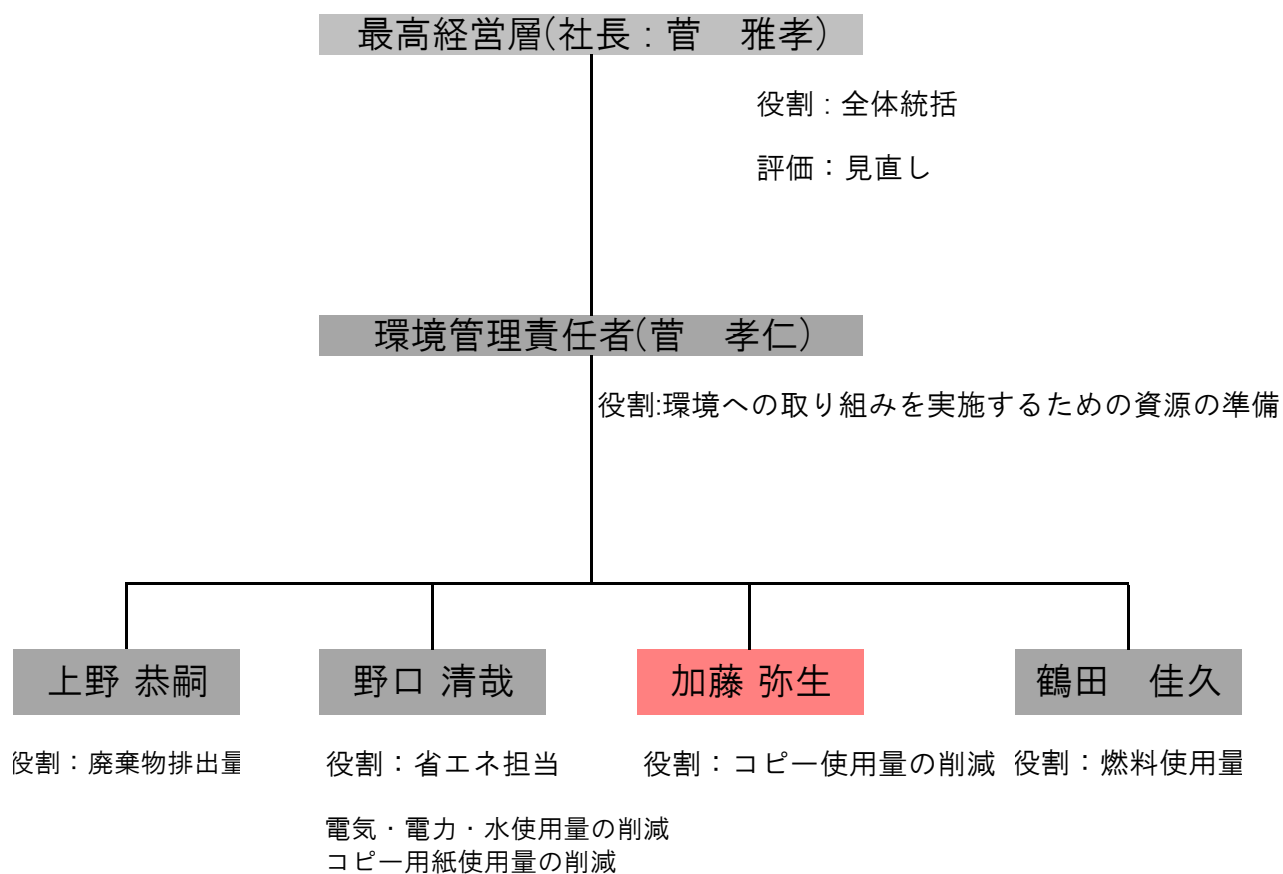
- 3-1 産業用部品及び梱包資材メーカーとして環境影響に配慮した
商品の提案活動・物流の改善活動に取り組む。
- 3-2 事業活動において汚染の予防はもとより省エネルギー・省資源
リサイクル・リユースや廃棄物削減に取り組み環境保全に努める。
- 3-3 環境方針に沿って目的・目標を定め環境改善計画に沿った活動を
展開するとともに、定期的見直しにより一層の充実を図る。
- 3-4 活動の推進にあたり環境法令・条例及び会社が同意するその他の
要求事項を遵守する。
- 3-5 環境方針を全社員に周知し環境保全に努める。

2022年5月1日
株式会社エムテック
代表取締役 菅 雅孝

3. 実施体制

2023/6/1現在

実施体制



・環境目標の担当及び責任者

責任者	担当内容
菅 雅孝	商品の提案活動・物流の改善活動
菅 孝仁	全体の把握(EA21運用状況) 経営資源の用意
上野 恭嗣	廃棄物排出量
野口 清哉	省エネ
加藤 弥生	コピー使用量の削減
鶴田 佳久	燃料使用量

4. 2023年度環境目標とその実績

2023年度は以下の環境目標を掲げて取り組んできました。
[2020年度基準とする]

- 1.二酸化炭素の排出量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 2.電気使用量の使用量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 3.軽油の使用量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 4.水の使用量は現状維持とする。
 - 5.コピー用紙の使用量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 6.産業廃棄物のリサイクル100%。
- (注) コピー用紙使用量は管理をより効果的とする為使用枚数とする。

年度ごとの詳細目標と実績

項目		単位	基準：2020実績	2021目標	2022目標	2023目標
二酸化炭素排出量		kg-CO2	10,178	10,076	9,974	9,873
				(-1%)	(-2%)	(-3%)
				2021実績	2022実績	2023実績
				8,993	9,355	12,033
				112%	107%	82%
内 訳	電気使用量	kW	10,156	2021目標	2022目標	2023目標
				10,054	9,953	9,851
				(-1%)	(-2%)	(-3%)
				2021実績	2022実績	2023実績
				10,107	10,379	10,092
	99%	96%	98%			
	軽油使用量	L	2,040	2021目標	2022目標	2023目標
				2,020	1,999	1,979
				(-1%)	(-2%)	(-3%)
				2021実績	2022実績	2023実績
				2,032	2,133	3,212
	99%	94%	62%			
項目		単位	2020実績	2021目標	2022目標	2023目標
水の使用量		m³	12 (現状維持)	12.0	12.0	12.0
					-	-
				2021実績	2022実績	2023実績
				12.0	12.0	12
				100%	100%	100%
項目		単位	2020実績	12	2022目標	2023目標
コピー用紙の使用量		枚	11,677	11,560	11,443	11,327
				(-1%)	(-2%)	(-3%)
				2021実績	2022実績	2023実績
				11529	11635	12500
				100%	98%	91%
項目		単位	2020実績	2021目標	2022目標	2023目標
産業廃棄物のリサイクル		%	100	100	100	100
				2021実績	2022実績	2023実績
				100	100	100.0
環境に配慮した商品の提案活動 ※その他の取組に記載			目標	年間を通じて提案（年3件）を行う		
			実績	○	○	○

- ・二酸化炭素排出量、排出係数[消費量(A)×0.371(kg-CO2/kWh)](2021年度九州電力)
- ・達成率が80%以下の場合、是正措置をとる。
- ・水の使用量については、電工団地共有の為現状維持とする。

4-1. 2024年度以降中期目標

2023年度実績を基準として以下の目標を掲げて取り組んでいきます。

- 1.二酸化炭素の排出量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 2.電気使用量の使用量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 3.軽油の使用量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 4.水の使用量は現状維持とする。
 - 5.コピー用紙の使用量を年1%削減する。(3年で3%削減の目標設定)
 - 6.産業廃棄物のリサイクル100%。
- (注) コピー用紙使用量は管理をより効果的とする為使用枚数とする。

年度ごとの詳細目標と実績

項目		単位	基準：2023実績	2024目標	2025目標	2026目標					
二酸化炭素排出量		kg-CO2	12,033	11,913	11,792	11,672					
				(-1%)	(-2%)	(-3%)					
				2024実績	2025実績	2026実績					
				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!					
内 訳	電気使用量	kW	10,092	2024目標	2025目標	2026目標					
				9,991	9,890	9,789					
				(-1%)	(-2%)	(-3%)					
				2024実績	2025実績	2026実績					
					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
					2024目標	2025目標	2026目標				
					3,180	3,148	3,116				
					(-1%)	(-2%)	(-3%)				
					2024実績	2025実績	2026実績				
					#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!				
					項目		単位	2023実績	2024目標	2025目標	2026目標
					水の使用量	m³	12 (現状維持)	12.0	12.0	12.0	
								-	-		
2024実績	2025実績	2026実績									
	#DIV/0!	#DIV/0!									
項目		単位	2023実績	12	2025目標	2026目標					
コピー用紙の使用量	枚	12,500	12,375	12,250	12,125						
			(-1%)	(-2%)	(-3%)						
			2024実績	2025実績	2026実績						
			#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!						
項目		単位	2023実績	2024目標	2025目標	2026目標					
産業廃棄物のリサイクル	%	100	100	100	100						
			2024実績	2025実績	2026実績						
環境に配慮した商品の提案活動 ※その他の取組に記載			目標	年間を通じて提案（年3件）を行う							
			実績								

- ・ 二酸化炭素排出量、排出係数[消費量(A) × 0.406 (kg-CO2/kWh)] (2023年度九州電力)
- ・ 達成率が80%以下の場合、是正措置をとる。
- ・ 水の使用量については、電工団地共有の為現状維持とする。

5. 環境活動計画の内容と評価（次年度の取組内容）

（１）二酸化炭素排出量及び軽油使用量の削減に対する活動内容

取り組み項目	担当	取組内容	達成状況	次年度取組内容
エアコン	全員	設定温度夏期27℃・冬期24℃以下を守る	○	設定温度夏期27℃・冬期20℃以下を守る
照明器具の使用	全員	不要時の消灯	○	不要時の消灯 残業削減
高効率での訪問ルート化 燃費の改善	菅 雅孝	訪問先の管理 オイル（5000km走行毎に1回） 空気圧管理（月1回）	○	訪問先の管理 オイル（5000km走行毎に1回） 空気圧管理（月1回）

評価：2階に作業工程を移したため、電気料金が若干上がった。

（２）水資源排出量削減に対する活動内容

取り組み項目	担当	取組内容	達成状況	次年度取組内容
トイレ使用時の流し水の削減	全員	タンク内にペットボトルを入れる。 二度流しを極力一度流しにする。	○	二度流しを極力一度流しにする。

評価：水の使用量においては、月の基本量の1m³以内で数値的に達成することが出来ました。

（３）コピー用紙使用量削減に対する活動内容

取り組み項目	担当	取組内容	達成状況	次年度取組内容
両面使用（印刷・コピー）の徹底化 裏紙使用の徹底化 電子メディア等によるペーパーレス化	加藤 弥生	裏紙(重要性が無い外部からの文書)も利用する。 会議資料等の簡素化	○	裏紙(重要性が無い外部からの文書)も利用する。 提出資料のミス無くす。

評価：コピー用紙の使用量につきましては、極力FAXでの注文等をメールにて行い目標を達成できました。

（４）廃棄物排出量削減に対する活動内容

取り組み項目	担当	取組内容	達成状況	次年度取組内容
段ボールの再利用 電線・金属物の廃棄	上野 恭嗣	再利用する物と廃棄する物を分別し極力再利用を徹底する。 一定量に達したら回収業者へ引き渡す。	○	再利用する物と廃棄する物を分別し極力再利用を徹底する。 一定量に達したら回収業者へ引き渡す。

評価：廃棄物については、受注時の段ボール及び梱包材の廃材を商品発送時に再利用している。

（５）環境に配慮した商品の提案活動

取り組み項目	担当	取組内容	達成状況	次年度取組内容
環境に配慮した商品の提案活動の推進	社長以下	年間を通じた提案活動の推進	○	継続した推進活動の推進。

評価：提案活動として、建築用内装材(チャフウォール)、太陽電池モジュール(船舶用)を顧客訪問時に推奨している。

※達成の評価基準

○：良くできた △：もう少し ×：できなかった

6. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

適用となる主な関連法規

評価年月日：2023年7月10日 評価：菅 孝仁

主な適用法規	要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	・銅線の端材を廃棄物とし、年に一回取引先に報告 ・FRP廃材、取引先が処理	○
消防法	消火器の点検・消火訓練(年1回の実施)	○
熊本県生活環境の保全等に関する条例	環境への負荷の低減	○
	駐車時の原動機の停止	○
	地球温暖化の防止	○
	オゾン層破壊物質の排出の抑制	○
フロン排出抑制法	簡易点検	○
家電リサイクル法	廃棄物として排出時の適切な引き渡し	○
小型家電リサイクル法	廃棄物として排出時の適切な引き渡し	○

違反・訴訟・苦情等の有無：

違反については関係機関等から特に指摘等はなく、訴訟等もありませんでした。

又、苦情もありませんでした。

7. 代表者による全体の見直し結果

見直し月日： 2024.5.31

*	変更の必要性	変更がある場合（内容）
環境方針	無し	
目的・目標	無し	
実施体制	無し	

2023年度の売上高は前年度比では横ばい状態で推移している。

環境に対する意識も向上し、生産性も良くなっている。

今後もエコアクション21の活動もさらに強化して行きたい。

環境方針、環境目的・環境目標については、現状を維持する。

株式会社 エムテック
代表取締役 菅 雅孝

8. その他の取組み

エコ商品の販売推進・開発
下の写真はその一例です。

電装品(船舶用)

特徴

電線:鉛フリー品です。



建築用内装材(チャフウォール)

特徴

天然素材(ホタテ貝殻・米粉)を使用しており
有害化学物質を吸着・分解します。



太陽電池モジュール (船舶用)

特徴

太陽光発電により、電力及びCO2を
大幅に抑制いたします。

